

第178回柏崎しんきん地区内経済指標

(平成23年1月)

柏崎信用金庫

1. 人口・世帯数動向

【単位：人、世帯、％】

地区別	人口			世帯		
	人数	前年同月比	前月比	世帯数	前年同月比	前月比
中心部	9,673	-0.82	-0.13	4,055	-0.19	0.02
東部地区	14,375	-0.13	-0.10	5,715	1.32	-0.08
西部地区	10,673	-0.92	-0.05	4,013	0.04	-0.02
駅南地区	6,266	-1.12	0.06	2,661	-0.29	-0.07
半田地区	3,623	-0.22	0.16	1,359	0.00	0.00
横山地区	5,662	-0.50	-0.21	1,878	0.26	-0.15
茨目・田尻地区	6,976	-0.34	0.02	2,347	0.12	-0.08
荒浜地区	5,075	-0.64	-0.11	2,018	1.00	-0.19
その他地区	20,543	-1.85	-0.22	7,155	-0.26	-0.19
西山町地区	6,243	-1.17	-0.12	2,124	-0.42	-0.14
高柳町地区	1,889	-3.22	-0.26	840	-0.94	0.00
柏崎市計	90,998	-0.96	-0.10	34,165	0.15	-0.09
刈羽村	4,881	-0.42	-0.10	1,557	0.84	0.06
小国地区（長岡市）	6,258	-2.38	-0.17	2,117	-1.44	-0.09
出雲崎町	5,113	-1.54	-0.11	1,803	-0.49	-0.27
合計	107,250	-1.05	-0.11	39,642	0.06	-0.09

（資料出所：柏崎市、各市町村）

地域全体の人口動向は、前年同月比では引き続きすべての市町村・地区で減少しており、柏崎市で891人、0.96％、刈羽村で21人、0.42％、小国地区（長岡市）で153人、2.38％、出雲崎町で80人、1.54％とそれぞれ減少し、全体では1,145人、1.05％の減少となっている。また、前月比においても柏崎市で100人、0.10％、刈羽村で5人、0.10％、小国地区で11人、0.17％、出雲崎町で6人、0.11％と減少したことから、全体では122人、0.11％の減少となった。

一方、世帯数は、前年同月比では小国地区で31世帯、1.44％、出雲崎町で9世帯、0.49％と減少したものの、柏崎市で53世帯、0.15％、刈羽村で13世帯、0.84％と増加したことから、全体では26世帯、0.06％の増加となった。また、前月比においては、刈羽村で1世帯、0.06％と増加したが、柏崎市で33世帯、0.09％、小国地区で2世帯、0.09％、出雲崎町で5世帯、0.27％と減少した結果、全体では39世帯、0.09％と減少している。

2. 労働需給状況

【単位：人、倍、％】

	柏崎職安	新潟県	前年同月比		前月比	
			柏崎	県	柏崎	県
月間有効求人	1,132		130.54		12.63	
月間有効求職者	2,031		31.54		7.17	
月間有効求人倍率	0.56	0.68	0.24*	0.33*	0.03*	0.08*

*印は差し引き計算

（資料出所：柏崎公共職業安定所）

労働需給状況については、平成22年1月分までは「パートを除く常用」の計数を記載していましたが、平成22年2月分からは「パートを含む全数」の計数を記載していますので留意願います。なお、前年同月比では、平成23年1月分まで「パートを除く常用」との比較になっています。

景気の同時指標である柏崎職業安定所管内の労働需給状況は、有効求人・求職状況（パートを含む全数）では、月間有効求人数が1,132人と前年同月比で641人、130.54％の増加、前月比でも127人、12.63％と増加している。

一方、月間有効求職者数は2,031人と前年同月比で487人、31.54％の増加、前月比でも136人、7.17％の増加となっている。

以上の結果、月間有効求人倍率は0.56倍と前年同月比で0.24ポイント上回り、前月比でも0.03ポイント上回っている。なお、県平均0.68倍と比べると0.12ポイント下回っている。

また、新規求人・求職状況（パートを含む全数）については、月間新規求人数が567人と前年同月比で157人、38.29％の増加、月間新規求職者数では655人と前年同月比で55人、9.16％と増加した結果、月間新規求人倍率は0.87倍となり、前年同月の0.68倍に比べて0.19ポイント上回っている。

3. 建築確認申請

【単位：件】

	当 月 の 申 請			平成23年1月の年度累計	
	件 数	前年同月比	前 月 比	件 数	前年同月比
一 般 住 宅（併用）	9	-6	-10	216	-127
共 同 住 宅	0	0	0	5	-4
事 務 所	0	-1	0	4	-5
作 業 所・工 場	0	0	0	10	8
営 業 建 物	1	0	0	12	-9
公 共 建 物	0	0	0	1	-1
そ の 他	3	-1	2	71	-16
合 計	13	-8	-8	319	-154

(資料出所： 柏崎市建築住宅課)

建築確認申請の状況は、当月の申請合計が13件と前年同月比で8件の減少、前月比でも8件の減少となっている。工種別における主な増減は、前年同月比では一般住宅（併用）で6件の減少、前月比でも一般住宅（併用）が10件の減少となった。

なお、工種全体の申請内容は、新築が9件、増築が3件、改築が1件となっている。また、一般住宅（併用）9件における市内・市外施工業者別の確認申請の状況は、市内施工業者が6件（うち新築4件、増築2件）、市外施工業者が3件（うち新築2件、改築1件）となった。

4. 電力使用量

【単位：口、kwh、%】

	契 約 口 数			使 用 量		
	口 数	前年同月比	前 月 比	使 用 量	前年同月比	前 月 比
電 灯	65,213	0.38	-0.03	30,120	1.92	30.72
電 力	10,943	-2.20	-0.16	41,058	1.81	3.16

(資料出所： 東北電力(株)柏崎営業所)

〔 電灯は、家庭・道路照明・一般器機等に100Vの電源。
電力は、工場・スーパー・モーター動力等主に200Vの電源。 〕

契約口数は、電灯が前年同月比で250口、0.38%の増加となったものの、前月比では23口、0.03%と減少している。一方、電力においては、前年同月比で247口、2.20%の減少、前月比でも18口、0.16%の減少となっている。

使用量は、電灯が前年同月比で570kwh、1.92%の増加、前月比では7,080kwh、30.72%と大幅に増加している。一方、電力においても、前年同月比で731kwh、1.81%の増加、前月比でも1,259kwh、3.16%と増加している。

5. ガス供給量・水道給水量

【単位：m³、%】

	ガ ス 供 給 量			水 道 給 水 量		
	供 給 量	前年同月比	前 月 比	給 水 量	前年同月比	前 月 比
家 庭 用	1,774,603	1.30	33.99	688,087	0.88	3.10
営 業 用	365,218	12.28	53.41	119,624	7.13	2.36
工 場 用	909,915	17.33	29.77	135,073	-0.10	-4.47
官 公 学 校 用	789,986	5.41	56.02	81,373	8.62	9.84
そ の 他				30	-82.55	-42.30
合 計	3,839,722	6.60	38.62	1,024,187	2.00	2.43

(資料出所： 柏崎市ガス水道局)

柏崎地域でのガス供給量は、用途合計では前年同月比で237,905m³、6.60%の増加、前月比でも1,069,863m³、38.62%の大幅な増加となっている。用途別内訳を見ると、前年同月比、前月比ともにすべての用途で大幅に増加している。

一方、水道給水量においては、前年同月比で20,163m³、2.00%の増加、前月比でも24,393m³、2.43%と増加している。用途別内訳を見ると、前年同月比では工場用、その他を除く用途で増加、前月比でも工場用、その他を除くすべての用途で増加している。

6. 北陸自動車道利用状況

【単位：台、％】

	入 口			出 口		
	台 数	前年同月比	前 月 比	台 数	前年同月比	前 月 比
柏 崎	73,195	-1.87	-15.60	75,557	-1.36	-16.32
西 山	31,976	-5.45	-15.33	28,932	-5.12	-15.54
米 山	12,009	-17.40	-26.13	11,479	-13.05	-25.99
合 計	117,180	-4.69	-16.74	115,968	-3.60	-17.20

(資料出所：柏崎市産業振興部観光交流課)

柏崎地域の物流指標となる高速道路出入口の交通量は、入口が全体では前年同月比で5,776台、4.69%の減少、前月比でも23,574台、16.74%と大幅に減少している。

一方、出口においても、全体では前年同月比で4,332台、3.60%の減少、前月比でも24,103台、17.20%の大幅な減少となった。

インター別で見ると、前年同月比では入口・出口ともにすべてのインターで減少、前月比でも同様にすべてのインターで減少となっている。

7. 市内民間金融機関預金・貸出金残高

【単位：百万円、％】

	預 金			貸 出 金		
	残 高	前年同月比	前 月 比	残 高	前年同月比	前 月 比
末 残	357,356	-0.72	-0.76	148,207	-1.78	-1.64
平 残	357,591	-0.31	0.37	148,201	-0.76	0.07

預金は、末残が前年同月比で2,618百万円、0.72%の減少、前月比でも2,755百万円、0.76%と減少している。また、平残においては、前年同月比で1,120百万円、0.31%の減少となったものの、前月比では1,340百万円、0.37%と増加している。

一方、貸出金は、末残が前年同月比で2,701百万円、1.78%の減少、前月比でも2,484百万円、1.64%と減少している。また、平残においては、前年同月比で1,141百万円、0.76%の減少となったが、前月比では111百万円、0.07%の増加となっている。

8. 手形交換高

【単位：枚、百万円、％】

	枚数/金額	前年同月比	前 月 比
交 換 枚 数	32,337	11.87	7.74
交 換 金 額	26,265	31.96	49.36
不 渡 り 手 形 枚 数	10	-37.50	150.00
不 渡 り 手 形 金 額	7	-64.53	36.20

(資料出所：長岡手形交換所)

当金庫が参加している長岡手形交換所における手形交換高は、交換枚数が前年同月比で3,433枚、11.87%の増加、前月比でも2,325枚、7.74%と増加している。また、交換金額においては前年同月比で6,362百万円、31.96%の増加、前月比でも8,681百万円、49.36%の大幅な増加となっている。なお、不渡手形は10枚、7百万円発生している。

法的整理（負債1,000万円以上）による県内企業倒産4件（前年同月6件、前月4件）、負債総額15億円（同19億円、同6億円）となっている。地区別では、下越地区で2件（新潟市1件、佐渡市1件）、中越地区で2件（魚沼市2件）となり、上越地区では発生していない。業種別は、建設業3件、製造業1件となっており、倒産原因については、販売不振2件、経営者の病気・死亡1件、その他1件となっている。

当月の企業倒産は4件、負債総額で15億円と、前年同月比では件数で2件減少、負債総額では4億円の減少となっている。なお、負債総額10億円以上の大型倒産は発生していない。

県内経済は、持ち直しの動きが続いているものの、足踏みもみられるなど、依然として厳しい状況にある。個人消費・物価は、持ち直してきているものの、弱い動きもみられる。雇用面も持ち直してきているが、引き続き厳しい状況となっている。また、企業収益・景況感は、改善の動きが弱まっている。